

「産業、なりわい」を守る砂防事業（地域の経済発展のために！）

○脆弱で地殻変動が激しい地質が広がり、大規模な崩壊が発生しやすい特性を持つ地域で行う越前山系直轄砂防事業では、河道への土砂流出による土砂・洪水氾濫被害の軽減と、土石流災害による人的、財産被害の解消を目指す。また、下流地域を洪水から守る横山ダムに流入する土砂の軽減を図る。

○揖斐川中流地域には岐阜県の製造品出荷額第2位の大垣市があり、本巣市、瑞穂市などにも、製造業の国内シェアの多くを占める企業が進出しており、土砂・洪水氾濫被害への安全度向上により地域の産業誘致・振興にも寄与している。

過去の大災害



企業進出により地域経済が発展

①大野神戸インター周辺(大野町)

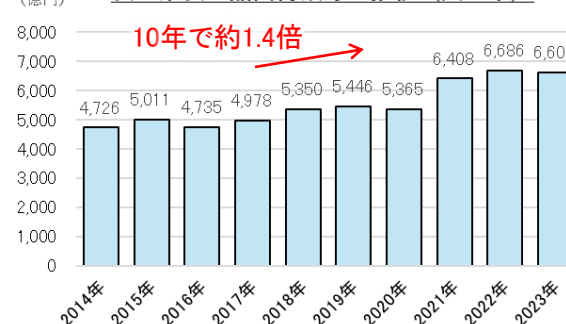
2022年撮影



2024年撮影



製造業製造品出荷額等の推移(大垣市)



砂防事業の推進に伴い、中流地域では土砂・洪水氾濫被害への安全度が向上し、工場進出等にも寄与していると考えられる。

岐阜県HPの公表データより作成



②【瀬戸谷第1砂防堰堤(揖斐川町)】 ④【ガラン谷第1砂防堰堤(本巣市)】



③【大谷川第3砂防堰堤(揖斐川町)】



主要道路や地域の拠点施設を保全する土石流対策にも資する砂防堰堤を整備。